

企画セッション

◆ 中小企業の知財戦略と知財マネジメント ◆

■ パネリスト

篠原 敬治 様 しのはらプレスサービス 株式会社 代表取締役会長

岡内 完治 様 株式会社 共立理化学研究所 会長

股木 宏至 様 株式会社 タイカ 執行役員・研究開発本部長

■ 内容

グローバルな競争社会の中で、中小企業が生き残り持続的に発展成長していくためには、自らの持つ優れた技術やアイデアを事業活動の強化や収益に結びつけることが重要ですが、そのためには、自社の技術やアイデアを知財として戦略的に保護・活用していくことが、極めて重要です。しかしながら、多くの中小企業者は、抱える様々な制約（資金面、人材面、情報面での不足）から、知財活動に取り組もうとしても十分な活動を行うことが困難であると考え、消極的になっているのが現状ではないでしょうか。

そこで、特許等知財を活用して元気な中小企業の方々に来て頂いて、

- ・ どうして知財の重要性に目覚め、特許等の権利取得活用に力を入れるようになったのか？
- ・ 現在、どのように発明を奨励し、どのような知財管理をしているのか？
- ・ 今後考えている研究開発（大学等との共創等）、事業展開（海外進出等）、知財戦略は？

といったことを紹介して頂きたいと考えております。

このセッションにおいて語られた事例及び中小企業経営者の知財に対するものの考え方が学会に参加する知財教育者、指導者、弁理士等を通じて、多くの中小企業に広まっていき、自分でも知財マネジメントに取り組んでみようと気持ちを前向きにして頂ければ、と期待しています。

以 上

企画セッション

◆ 中小企業の知財戦略と知財マネジメント ◆

【パネリスト略歴】

篠原 敬治 様

しのはらプレスサービス 株式会社 代表取締役会長

1973年 しのはらプレスサービス創業

2002年 特許庁 知財功労賞

2004年 中小企業研究センター グッドカンパニー賞

現在、広域関東圏知財戦略本部員

岡内 完治 様

株式会社 共立理化学研究所 会長

1980年 株式会社共立理化学研究所社長就任

2002年 特許庁主催「産業競争力と知的財産を考える研究会」委員

2011年 日本分析化学会技術功績賞

2012年 大田区中小企業新製品・新技術コンクール優秀賞

股木 宏至 様

株式会社 タイカ 執行役員・研究開発本部長

1979年、早稲田大学大学院理工学研究科物理学及び応用物理学専攻修了

東レ株式会社、ローム株式会社、米国 Battelle Memorial Institute 日本法人

(この間、米国 Pacific Northwest National Laboratory 客員研究員) を経て

株式会社タイカに入社し、現在に至る。

専門は、光機能性材料、量子光学。工学博士。

以上